

ほほえみ 国語科学習指導案

越前町立糸生小学校

教科の目標

国語を適切に表現した正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力及び言語感覚を養い、国語に対する関心を深め国語を尊重する態度を育てる。

1 単元名 新聞に親しもう

2 本時の目標

(全体の目標) 新聞を使って、名前シートを作る。

(個々の目標)

A児	<ul style="list-style-type: none"> 自分の名前のひらがなを新聞から探す。 相手と道具をゆずり合って使い、作る。
B児	<ul style="list-style-type: none"> 新聞に親しむ。 自分で文字を選んだり、貼る場所を決めたりして作る。

3 本時の指導過程

	学習活動	教師の支援 (・) と評価 (○)	
		A児	B児
つかむ	1 本時のめあてを知る。	新聞を使って、自分の名前シートを作ろう。	
考える	2 新聞を読み、新聞について知る。 3 自分の名前シートに使う文字を選び、切る。 4 台紙に文字を貼り、模様をつけて「名前シート」を完成させる。	<ul style="list-style-type: none"> 新聞の写真を見せたり、触らせたりして、新聞に興味をもたせる。〈主〉 新聞の中に、自分の名前のひらがながあることに気づかせる。 自分の名前のひらがなカードを見せ、一文字一文字探せるように支援する。 一人で切ることができないときは手伝う。 関 自分の名前のひらがなを探そうとしている。【観察】 相手に「どうぞ」「いいよ」など、糊や色鉛筆をゆずり合っ使用することを伝える。〈対〉 関 ゆずり合っ使用道具を使うことができる。【観察】 	<ul style="list-style-type: none"> 自由に新聞の記事を読ませ、朝学習で新聞を使っていることを思い出させる。 関心がありそうな記事を紹介する。〈主〉 名前の漢字が見つからないときは、ひらがなでも片仮名でもよいことを伝える。 小さい文字の時は iPad を使って拡大撮影して探させる。 関自分で文字を選んでる。【観察】 相手に「どうぞ」「いいよ」など、糊や色鉛筆をゆずり合っ使用することを伝える。〈対〉 模様をつけられないときは、お手本を見せる。
まとめる	5 完成した「名前シート」を見せ合い、感想を伝え合う。		<ul style="list-style-type: none"> 関新聞のおもしろさを感じている。【発表】

4 授業の観点

文字で表現するための支援や自分の考えを表現するための支援として、新聞を活用することは有効であったか。

5 反省

6 高評